

防衛費 5年間で43兆円

「規模ありき」1.5倍超に

防衛力の抜本強化をめぐり、岸田文雄首相は5日、2023～27年度の5年間の防衛費について、総額約43兆円とするよう浜田靖一防衛相と鈴木俊一財務相に指示した。現行計画の1・5倍以上の歴史的な増額となる。ただ、肝心の中身や財源は明らかにしておらず、「規模ありき」の様相だ。

▼12面||社説

財源、年末に一体決定

首相官邸で、記者団の取材に応じた浜田氏によると

「田とする」と「と指示した」としている。

中期防衛力整備計画（中期

防）の規模は、防衛力の抜本的強化を進めるための

必要な内容をしつかり確

しつけ、積み上げで約43兆

年とある」と「と指示した。

現行の中防は、19～23

年度の総額を27兆4千700

億円程度とし、過去最高水準だ。ただ、調達方法の合理化などで約2兆円減らし、実際の予算規模は25兆

5千億円程度を「めどとす

る」としている。

今回は自民、公明両党が

2日に合意した反撃能力の保育に向けた長距離ミサイ

ルの開発・取得なども盛り込まれ、額が大きくなつたとみられるが、5日の両大臣による説明には、防衛力

の中身について具体的な言

及ばなかつた。

一方、財源の確保につい

て首相は「歳出改革、剰余

金や税外収入の活用、税制

措置など、歳出・歳入両面

の具体的措置について、年末に一体的に決定すべく調整を進める」とを指示。

増税の税目については「与党と相談しながら年末に具体的に決定する」（鈴木氏）と述べるにとどめた。

首相指示

材に応じた浜田氏によると

「田とする」と「と指示した。

中期防衛力整備計画（中期

防）の規模は、防衛力の抜本的強化を進めるための

必要な内容をしつかり確

しつけ、積み上げで約43兆

年とある」と「と指示した。

現行の中防は、19～23

年度の総額を27兆4千700

億円程度とし、過去最高水

準だ。ただ、調達方法の合

理化などで約2兆円減らし、実際の予算規模は25兆

5千億円程度を「めどとす

る」としている。

今回は自民、公明両党が

2日に合意した反撃能力の

保育に向けた長距離ミサイ

ルの開発・取得なども盛り

込まれ、額が大きくなつたとみられるが、5日の両大臣による説明には、防衛力

の中身について具体的な言

及ばなかつた。

一方、財源の確保につい

て首相は「歳出改革、剰余

金や税外収入の活用、税制

措置など、歳出・歳入両面

の具体的措置について、年末に一体的に決定すべく調整を進める」とを指示。

増税の税目については「与党と相談しながら年末に具体的に決定する」（鈴木氏）と述べるにとどめた。

政府関係者によると、政

府、与党で協議した上で、

週内にも与党の税制調査会

で具体的な議論を始めるこ

と